

NHO フェローシッププログラム申請書

1. 研修プログラム名； 消化器内科基礎プログラム

病院名：高崎総合医療センター

2. 診療科

(専門領域) 消化器内科

3. コースの概要

留学期間中、消化器内科において様々な症例を経験し、消化器内科で必要とされる基本的な手技を習得する。

4. 目標

短期目標：一般的な消化器疾患 (common disease) はもちろん、比較的稀な疾患まで様々な症例を経験する。様々な消化器疾患における診断基準、エビデンスに基づいた治療指針を理解する。

長期目標：週3回行われるカンファレンスを通して各症例に対する理解を深め、問題点を把握し、それを解決する能力を習得する。内視鏡検査や超音波検査など基本的な検査手技について知識を身につけ、技術を習得する。

6. 取得手技

上部消化管内視鏡、大腸内視鏡、腹部超音波検査、内視鏡的逆行性膵胆管造影、超音波内視鏡検査、超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診、腹部血管造影、内視鏡的止血処置、内視鏡的粘膜切除術、経皮的ドレナージ、経乳頭的治療手技など

7. 研修期間：6ヶ月－12ヶ月

8. 募集人数：1名

9. 診療科の実績

検査治療	令和4年度件数（治療）
上部消化管内視鏡	2832件（143件の止血処置を除く）
上部消化管 ESD	64件
PEG	47件
大腸内視鏡	1863件（48件の止血処置を除く）
大腸 EMR/polypectomy	492件
下部消化管 ESD	17件
内視鏡的逆行性胆道膵管造影	462件（処置，治療も含む）
EUS-FNA	21件
腹部血管造影	82件
ラジオ波治療	54件

10. 診療科の指導体制診療科医師数

常勤 9名

診療科研修の指導にあたる医師 9名

主として研修指導にあたる医師の氏名 長沼 篤

// 診療科経験年数 27 年

11. コンセプト

消化器は消化管、肝、胆膵と多岐にわたる臓器が対象となるため、多彩な疾患が対象となる。これら消化器疾患の診療に必要な基礎的知識および技能を専門医の指導のもとに修得する。

12. 共通領域研修について

研修教育プログラム（週一回）

臨床カンファレンス（週一回）